

◆活動団体

団体名:

連絡先:

◆活動内容

萩市では街道を活用したまちづくりと観光誘客、そしてウォーキングを通じた心と体の健康づくりを中心に各種団体がそれぞれ特色ある取り組みを行っています。

(主な取組)

・「彦六・又十郎物語」の伝承活動

「彦六・又十郎」ゆかりの地を巡るウォーキング大会を開催し、更なる地域づくり意識の醸成を図るとともに、萩往還と連携した交流活動を展開しました。 山口県立大学生との活動で、萩往還や明木の町並みと彦六・又十郎の歴史の跡をつむぐ散策道を作成し、モニターツアーを行い、アンケート調査をしました。山口観光キャンペーンで募集があった「まち歩きコース」に散策道で応募しました。

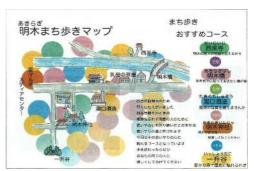
<彦六・又十郎について>

萩城の築城の際に活躍し、その褒美として明木の里に口屋銭(こうやせん・ 萩市椿大屋にあった関所の通行税)の免除をもたらした2人の若者、古泉城(こ せんじょう)の彦六と菅蓋(すげぶた)の又十郎の話。明木の恩人として、地 域の人々から称えられています。

<u>萩往還道周辺の西来寺(せいらいじ)内に、二人の功績を称えた顕彰碑があ</u>ります。

H 2 6 年度





• 萩往還観光誘致制度創設委員会

萩市・山口市・防府市の地域資源である萩往還の歴史的価値に着目し、その歴史や文化を歩きながら学ぶ体験学習観光メニューの開発・発信を行い、地域ブランドの確立と交流人口の拡大を図ることや、滞在型旅行商品の造成、語り部(ガイド)の養成等受け入れ体制の整備、農林水産業との連携による特産品の開発などが、3市の商工会議所や観光協会が中心となって組織された萩往還観光誘致制度創設委員会によって進められています。